



## 生き物から学ぶ

### ～カブトムシの幼虫がさなぎになりました～

学校では様々な生き物や植物を育てています。その多くは、理科や生活科など学習の延長で育てているものですが、中には子どもたちは、自主的に学校にもってきて育てているものもあります。青虫（モンシロチョウ）、ダイゴムシ、ヤゴ、おたまじやくし・・・各学級の後ろに虫かご等が並んでいるときには、何かを飼っている証拠です。私が学級をまわる楽しみの一つでもあります。

2年生の教室では、昨年森の案内人さんからいただいたカブトムシの「2世」を大事に育てています。（今年も森の案内人さんからカブトムシの幼虫をいただきました。ありがとうございます。）昨年は、カブトムシに名前をつけ、大事に世話していただけでなく、卵を産ませ、幼虫になるのを観察し・・・なんと、学年をまたいで飼育しているのです。卵を見つけたり、幼虫が大きくなるのを観察したり、目の前で繰り広げられる「生命の神秘」を興味深く観察し続けています。

先日は、幼虫からさなぎになる瞬間を担当が「目撃」しました。幼虫がからを脱ぎ捨て、さなぎへと変わる瞬間に立ち会ったのです。なかなか見ることができない瞬間なので、あわてて録画しましたと担任は話をしてくれました。子どもたちにも、ビデオを見せると興味津々。観察にもさらに熱が入ってきたと言うことでした。本来なら、カブトムシは、土の中でさなぎになるための部屋（空間）を作り、そこで成虫になるまで過ごすのですが、なかなか学級での環境があわないのか、土の上が上がってきてしまい、トイレットペーパーの芯を「部屋」代わり

りにして対応しています。

学習にはいろいろなスタイルがあります。本から、TVから、インターネットから、人から教えてもらうこともあるでしょう。しかし、やっぱり心に深く刻み込まれるのは「実体験」だと思ふのです。子どもたちは生き物の飼育から多くのことを学んでいます。ぜひ、ご家庭でも学校で飼っている生き物のことを話題にしてみてください。そして、いろいろと質問してみてください。子どもたちのすばらしい気づき、発見に驚くことでしょう。

## 令和3年度教科書展示会 開催中

令和3年度に使用している教科書や令和4年度見本等を展示しています。是非この機会にご覧いただければと思います。

- 場 所 二本松文化センター
- 時 間 10時～19時
- 閲覧可能日 6月19日(土) 20日(日) 23日(水) 24日(木)

※ 原則、閲覧は上記の指定日となっておりますが、他の日については会場にお問い合わせください。本校の職員も、研修の一環として閲覧に出かける予定です。

